

Qualifying &
Life Member



オフィス **ASADA**

代表 麻田 春江

茨城県取手市井野台 1-7-28 〒302-0015
TEL : 0297-72-2401 FAX : 0297-72-6217
携帯 : 090-8720-8591
E-mail : officeasada_h@ybb.ne.jp
URL : http://www.officeasada.com



平成 26 年 12 月 第 50 号

オフィスASADA通信のご案内

「光陰矢の如し」のとおり、あっという間に師走です。今年も色々な事がありました。年初に「**今年の抱負や計画**」を立てられた方、如何だったでしょうか？もしも計画通りにいかなかったとしてもまた来年に向けて「**再計画、再チャレンジ**」をしてみましよう！私は今年も又沢山の支えの中で無事に一年を送る事が出来ました！書面をお借りし心より御礼申し上げます。

今月のテーマ

- I 第 11 回「ASADA セミナー」の報告と次回予告
- II 高倉健さん死去、日本映画界の“巨星墜つ”！！
- III 錦織圭、歴史的な大躍進を遂げる！
- IV 平成 27 年度**相続税改正**が 1 月 1 日から始まります



I 「ASADA セミナー」の報告と次回予告

平成 26 年 11 月 9 日(日)取手福祉会館にて「第 11 回 ASADA セミナー」を開催しました。「**ちょっと言い方に気をつけると人間関係がもっとうまくいく**」というテーマで、口ぐせと脳科学の関係から「言葉」によるコミュニケーション力をアップさせる方法でした。サブセミナーの「**大切なお金について学ぼう**」では、急な円安株高の要因やお金を倍にする 72 の法則を取り上げました。鑑定は、有邑佳峰先生に「**算命学や手相**」で観ていただき、収納の神内先生には「**動物占い**」の話をしていただきました。参加された方は「大変勉強になったし、楽しかった」と笑顔でお帰りになりました。

次回は 1 月 25 日 (日)

受付時間: 13:10~

開催時間: 13:30~16:45

会 場: **取手福祉会館 2 階会議室D**

住 所: 取手市東 1-1-5

電 話: 0297-73-5671

申し込み先: **オフィス ASADA**

TEL: 0297-72-2401 または 090-8720-8591



第 12 回 ASADA セミナー

第一部 いつまでも若々しく老けない生き方

「口ぐせを知って、言葉とイメージで幸せになれる！」 講師: 麻田 春江

第二部 平成 27 年を観る！

「27 年の各自の運勢を観る！日常にある陰陽五行説から学ぶ！」

自分自身の今年の運勢を知って、良い一年にしましょう！

講師: 公益社団法人日本易学連合会副理事長 上島 慶晃 氏



II 高倉健さん死去、日本映画界の“巨星墜つ” !!



日本を代表する銀幕スターだった高倉健さんが、11月10日悪性リンパ腫のため都内の病院で死去した。享年83才。60年代には任侠映画に数多く出演し、映画館が満員となる大ヒットが続いた。「死んでもらいます」という男らしく、そして武骨な決め台詞は当時の若者の強い共感呼んだ。40代半ばからヤクザ者のイメージから脱却し、選んだ作品だけに出演するようになった。「八甲田山」、「幸福の黄色いハンカチ」では、第一回日本アカデミー賞の最優秀主演男優賞を受賞した。205本目の「あなたへ」が最後の映画である。「背中」で「顔の表情」で「心」を映し出す演技は、見る者の心を揺さぶるものだった。代表作の一つ「鉄道員(ぽっぽや)」のラストで健さん演じる駅長、佐藤乙松はホームで人知れず天に旅立っていく。その感動的な場面を思い起こされる最期である。誰にも分け隔てなく接し、かといって近づき過ぎない。仁義を重んじる男気。器用ではなく多くを語らないが、それを美

学とする。高倉健の私生活はスクリーンの中と変わらない。ストイックな生き方は「俳優・高倉健」そのものだった。離婚した江利チエミさんが眠る寺では、月命日には欠かさず墓参りをしていたと寺の住職が明かす。自宅は寺から歩いて5分の所にある。健さんの座右の銘「行く道は精進にして、忍びて終わり悔いなし」この言葉通りの人生だったように思える。沢山の感動をありがとう！

III 錦織圭、歴史的な大躍進を遂げる！

今シーズン ATP ツアーで2週連続を含む4勝を挙げ、全米オープンでは決勝進出を果たすなど、日本テニスの歴史を次々と塗り替え前人未到の快挙を成し遂げた錦織圭。今回、日本人初出場を決めた「ATP ワールドツアーファイナルズ」では年間成績上位8人のみが出場権を獲得できる非常に権威のある大会。準決勝で世界ランク1位のジョコビッチとの対戦は、敗れはしたもののあそこまでジョコビッチ選手を追い詰めた選手はいなかった。伝説に残る1戦だった。躍進した錦織圭を支えたのはソニーを創業した盛田家の存在があった「盛田正明テニスファンズ (MMTF)」。錦織は中学1年の時このファンドの支援を受け、米フロリダ州のニックボロテニアカデミーに留学。世界レベルを10代前半で体感したのだった。現在世界ランキング5位にまで登りつめた錦織を見て、「私もこれを喜んで終わりではない。日本からテニスチャンピオンを出すというのが私の夢だったので夢に大分近づいたなと思った」と盛田正明氏 (87才) は述べている。その先の夢を追いかけている盛田氏である。



IV 平成27年度相続税改正が1月1日から始まります



***** 昼食は 妻がセレブで 俺セルフ ***** サラリーマン川柳より

解らないことがありましたら麻田まで気兼ねなくお電話ください